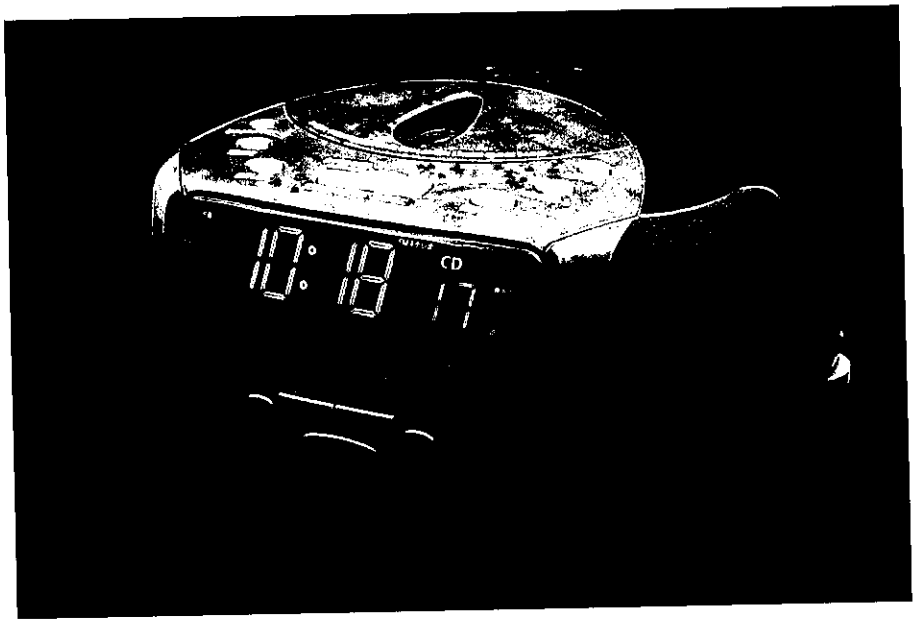
取扱説明書

Bearmax

CDラジオアラームクロック

商品型番：BBC-193A（ビー ビー シー エー）



お買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。

この説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。
この説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

株式会社クマザキエイム

安全のために

本製品は安全に十分配慮して設計されていますが、まちがった使い方をすると、
火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

●安全のための注意事項を守る。

4〜6ページの注意事項をよくお読みください。
製品全般の注意事項が記載されています。

●定期的に点検する。

1年に1度は、電源コードに傷みがないか、コンセントと電源プラグの間に
ほこりがたまっていないか、などを点検してください。

●故障したら使わない。

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに
気づいたら、すぐ総発売元株式会社クマザキエイムへ修理をご依頼ください。

●万一、異常がおきたら...

①電源を切る。
②電源プラグをコンセントから抜く。
③株式会社クマザキエイムに修理を依頼する。

警告表示の意味

取扱説明書には次のような表示をしています。
表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

【記号の意味】

△ の記号は「注意(警告を含む)をうながす事項」を示します。

⃠ の記号は「してはいけない行為(禁止事項)」を示します。

● の記号は「しなければならない行為」を示します。

ご使用になる前に

安全のために	2
安全上のご注意	4〜5
電源周波数について	5
ご使用の前に	6

接続と準備

接続のしかた	7
バックアップ用乾電池について	7

基本的な使い方

時計を合わせる	8
CDを聞く	9
ラジオを聞く	10
目覚しアラームを使う	11〜12
アラームを止める／目覚しを解除する	13
おやすみタイマーを使う	14
スイッチ切換一覧	15

その他

お手入れのしかた	16
主な仕様	16
故障かな？と思ったら	17
各部のなまえ	18
保証とアフターサービス	19

安全上のご注意

⚠ 警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

交流100V以外の電圧では使用しない
自動車、船舶などの直流電源には接続しないでください。火災・故障の原因になります。

ACコードをコンセントから抜く
雷が近づいたら、電源プラグをコンセントから抜いてください。

ACコードを傷つけないこと
ACコードが破損し、火災・感電の原因になります。

分解禁止
この機器を開けたり、改造しないでください。火災・故障の原因になります。

CDプレーヤーのピックアップレンズをのぞき込まない
レーザー光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。

水ぬれ禁止
近くに水の入った花瓶などを置かないようにするとともに、水がかかるような場所では使わないこと。水などが中に入った場合、火災・感電の原因になります。

内部に小さな金属類(ヘアピンなど)や燃えやすいものを入れない
火災・感電の原因となります。

ぬれ手禁止
ぬれた手でACコードの抜き差しをしないこと。感電します。

本体背面の通風孔をふさがないでください
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災・故障の原因となることがあります。

点検・修理
万一、本体を落としたり、キャビネットを破損した場合は、点検修理を依頼してください(有料)。そのまま使用すると火災等の原因となります。

⚠ 注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

ぐらついた台や傾いた所に置かない
落下しケガ・故障の原因になります。

温度の異常に高い場所で使用しない
また、通風孔をふさぐと内部温度が上昇し、火災・故障の原因になることがあります。

調理台や加湿器の付近など湿気やほこりの多い所や、油煙や湯気が当たるような場所に置かない
火災・感電・故障の原因になることがあります。

駐車中の自動車内等、高温になる場所で保管しない
樹脂部品の変形の原因になります。

ACコードをコンセントから抜く
長期間ご使用にならない場合、安全と節電のため必ずACコードをコンセントから抜いてください。

電源を切る前には音量を下げる
再度電源を入れたときに突然大きな音が出て、聴力障害などの原因になります。

ご使用の前に

本機の概要

・本機は以下のディスクおよび音楽ソースに対応しています。

CD/ラジオ

本機で再生できるディスクの種類

・本機では音楽CD規格に準拠して設計されています。CD規格外ディスクの動作保証および性能保証はできません。

本機の取扱いについて

・極端な湿度、日差しの強い場所には放置しないでください。

・窓を閉め切った自動車内での放置はしないでください。

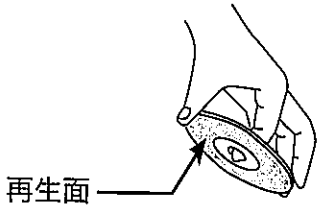
結露について

本機を冷え切った状態のまま暖かい室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりしますと、動作部が結露し、本来の性能を発揮できなくなることがあります。このような場合は、1時間ほど放置するか、徐々に室温を上げてから使用してください。

ディスク取扱い上のご注意

【ディスクの取扱いかた】

・再生面には手をふれないでください。



【ケースから取り出すとき】【ケースにしまうとき】

再生面に触れないように
持って取り出します。

上から押さえて
入れます。

ディスクの保管のしかた

・直射日光の当たる場所や、温度の高い場所、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。

・ディスクは必ずケースに入れて保管してください。

ディスク使用上のご注意

・本機を持ち運びするときはディスクを必ず取り出してください。入れたまま持ち運びすると、ディスクに傷をつけたり、故障の原因になります。

・シンナーやベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などは使用しないでくだい。ディスクを痛める原因となります。

・再生面はもちろん、ラベル面にも紙やテープなどを貼らないでください。

・ひびやそりのあるディスクは絶対に使用しないでください。

・ディスクに下記のマークの入ったものをご使用ください。

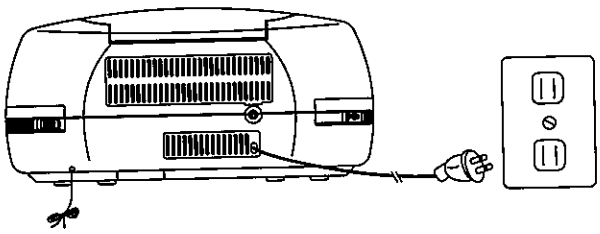
・ハート形や八角形などの特殊形状のディスクは使用しないでください。故障の原因となります。

・再生中、ディスクはプレーヤー内で高速で回転しています。ひび割れや変形したディスク、またはテープや接着剤で補修したディスクなどは危険ですから絶対に使用しないでください。

・CD-Rに記録されたディスクの再生は、記録状態により再生できない場合があります。

・コピーガード付きのディスクは、再生できない場合があります。

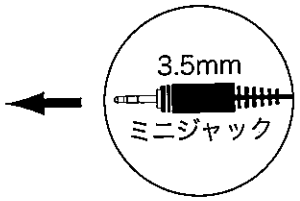
本機は家庭用電源コンセントで使用します。乾電池では使用できません。



①底面にある【電源周波数スイッチ】を、50Hzまたは60Hzに切り換えます。（下記参照）

②電源コードを接続します。

●ヘッドホンの接続
お手持ちのヘッドホンやイヤホンを、背面の【ヘッドホン/イヤホン端子】に接続してお使いいただけます。

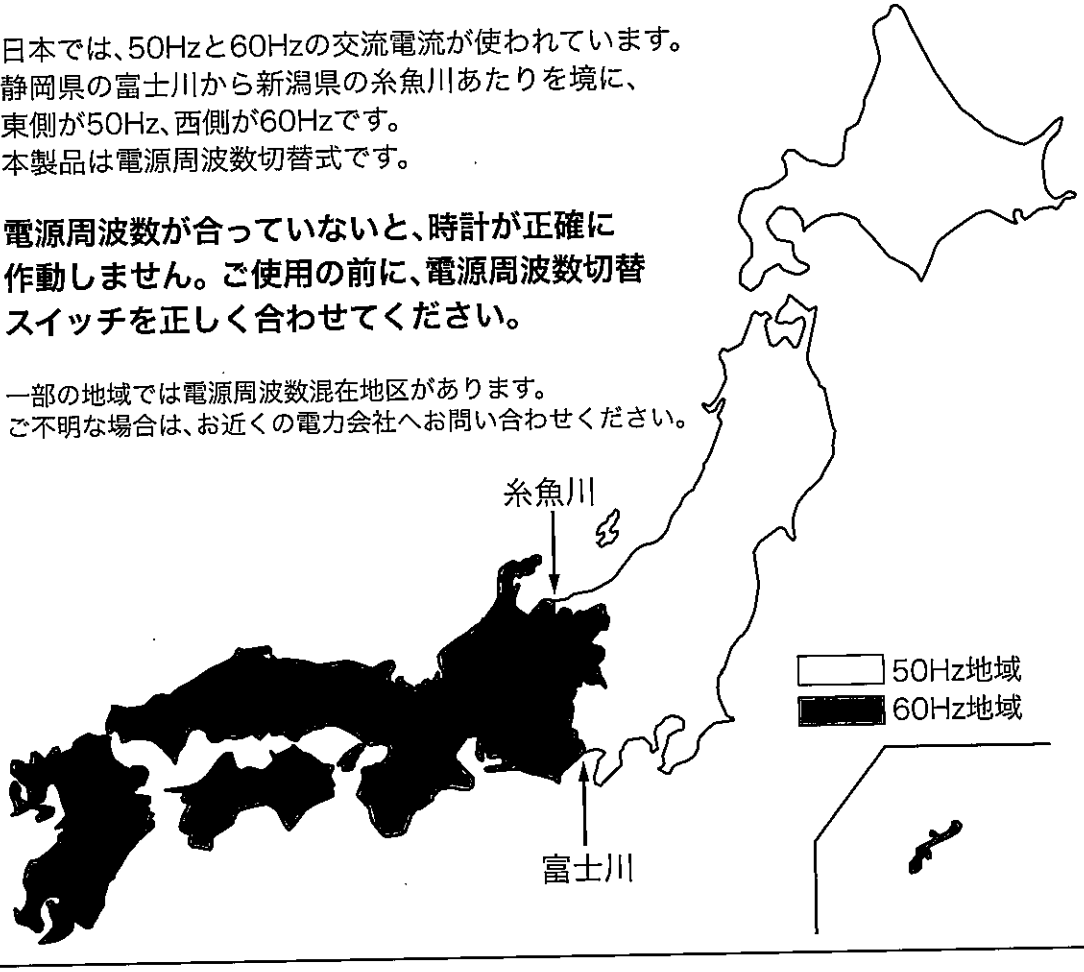


電源周波数について

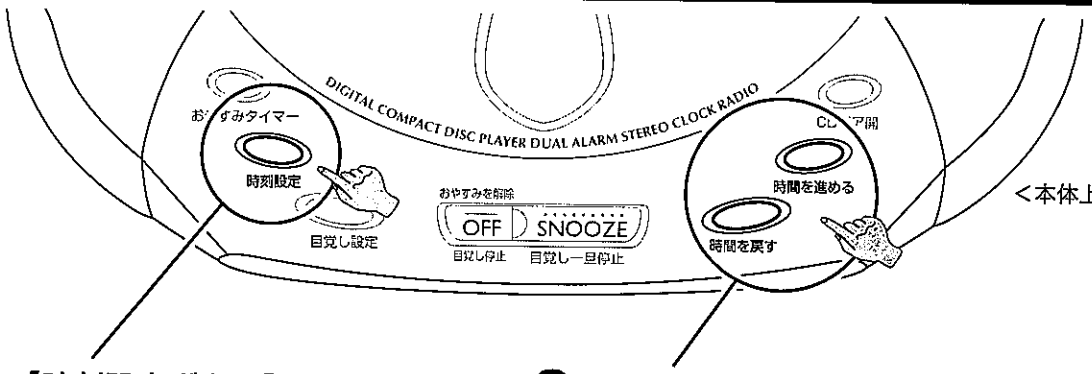
日本では、50Hzと60Hzの交流電流が使われています。
静岡県の富士川から新潟県の糸魚川あたりを境に、
東側が50Hz、西側が60Hzです。
本製品は電源周波数切替式です。

電源周波数が合っていないと、時計が正確に作動しません。ご使用の前に、電源周波数切替スイッチを正しく合わせてください。

一部の地域では電源周波数混在地区があります。
ご不明な場合は、お近くの電力会社へお問い合わせください。



時計をあわせる



<本体上面>

1 【時刻設定ボタン】を押しながら

2 【時間を進めるボタン】と【時間を戻すボタン】を押し、設定したい時刻に合わせる

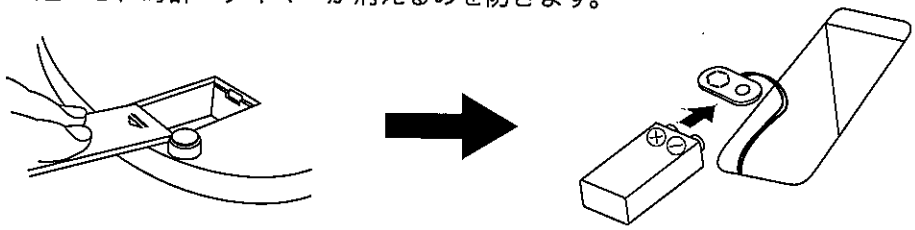
・押したままにすると、時計表示が速く進みます。
・午後時間表示の場合、【午後ランプ】が点灯します。

3 【時刻設定ボタン】を離すと設定完了

長期のご使用で、時間に若干の誤差が生じます。定期的な時刻補正をおすすめします。

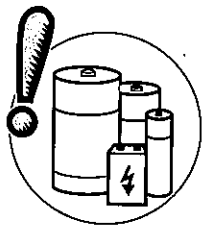
バックアップ用乾電池（市販品）について

バックアップ用乾電池を使用すると、停電や電源プラグをコンセントから抜いたときに起こる、時計・タイマーが消えるのを防ぎます。



1. 本体底面にある乾電池の蓋を開けます。

2. コネクタに乾電池(006P型)を取り付け、乾電池を挿入して蓋を閉めます。

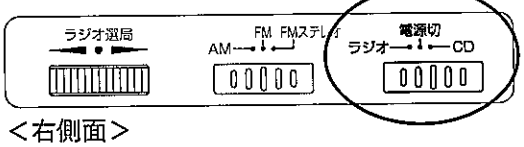


・この乾電池はメモリー（時刻記憶）専用です。取り付けても電源は入りません。
・電源コードを抜いたままにしておくと、約24時間で消耗します。
・メモリーが消えないように、電源コードをコンセントに接続したままで乾電池を交換してください。
・停電時はバックアップメモリーが現在時刻を記憶していますが、表示はされません。

CDを聞く

1 目覚し設定スイッチを【解除】に　機能切換スイッチを【CD】に　合わせる

<左側面>

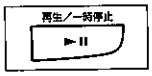


<右側面>

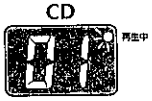
2 【CDドア開】を押して、ドアを開ける

印刷面を上にして、CDをトレイにセットし、CDのドアを閉じます。
【CD曲番表示窓】にCDの全曲数が表示されます。

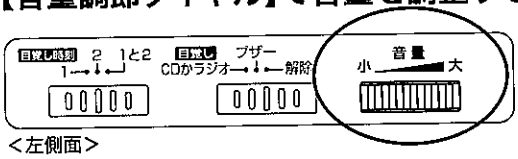
3 【再生/一時停止】を押す



再生を始めます。再生中は【再生中ランプ】が点灯します。



4 【音量調節ダイヤル】で音量を調整する



<左側面>

再生を止める

停止 ■ を押す

一時停止する

再生/一時停止 ►II を押す

曲を飛ばす

前曲（早戻し） ⏮ または ⏭ 次曲（早送り） を押す

早送り/早戻しする

前曲（早戻し） ⏮ または ⏭ 次曲（早送り） を長押しする

繰返し再生

繰返し/プログラム 繰返し を押す

押すたびに
↓
点灯 - 1曲繰返し
↓
点滅 - 全曲繰返し
↓
消灯 - 繰返しオフ

ランダム再生　CDの曲を順不同で再生します。

ランダム再生 ランダム を押す

※ランダム再生中は、CD曲番表示窓の数字が流れるような表示に変わります。

プログラム再生　お好みの曲順で再生ができます。

1. CD停止中に 繰返し/プログラム 繰返し を押す

CD曲番表示窓に P 0 が表示されます。

2. 前曲（早戻し） ⏮ もしくは ⏭ 次曲（早送り） で選曲する

繰返し/プログラム 繰返し を押すと、1曲目に設定されます。
CD曲番表示窓に P 1 が表示されます。
2曲目以降、同じ操作を繰り返します。最大16曲まで設定できます。

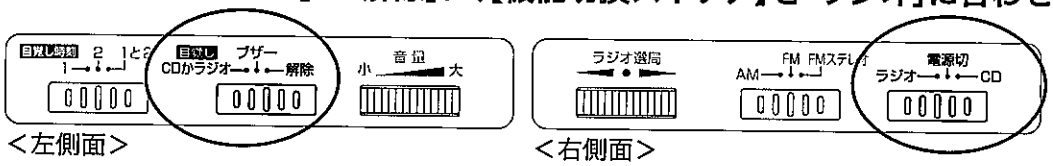
3. 再生/一時停止 ►II を押す

設定した曲順で再生を始めます。
プログラム再生中は【再生中】ランプが点滅します。
【停止】を押すと、プログラム再生が解除になります。

※10曲目以降は P a P b ～と表示されます。

ラジオを聞く

1 【目覚し設定スイッチ】を「解除」に、【機能切換スイッチ】を「ラジオ」に合わせる



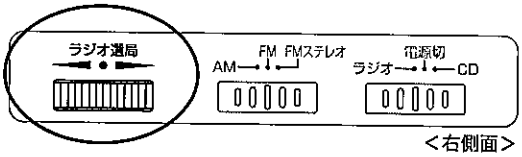
<左側面>　　<右側面>

2 【FM/AM切換スイッチ】で聴きたいバンドを選ぶ

「FMステレオ」の受信状態が良くない場合は
「FMを選択してください。

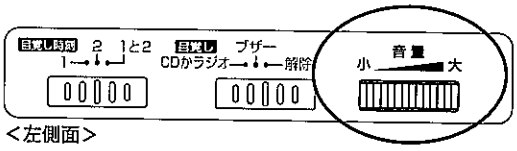
<右側面>

3 【ラジオ選局ダイヤル】でお好みの局に合わせる



<右側面>

4 【音量調節ダイヤル】で音量を調整する



<左側面>

アンテナを調整する

FM放送をお聞きの場合は、後部のFMアンテナを一杯に伸ばして、良好な受信状態の位置で固定します。AM放送を聞くときは、アンテナが内蔵されていますので、本体の向きを変えてもっとも良く聞こえる向きにします。

地域や部屋の構造、向きによってはラジオ放送が受信できない場合があります。

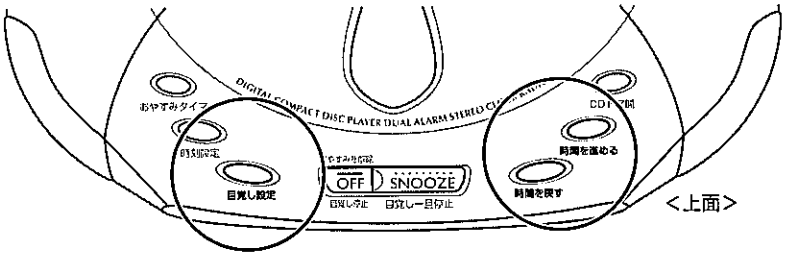
目覚しアラームを使う(準備) ～ 目覚し時刻の設定

本機は【目覚し時刻設定スイッチ】の「1」と「2」にそれぞれ別々の目覚し時刻を設定できます。

1 【目覚し時刻設定スイッチ】で「1」または「2」を選択する

<左側面>

2 【目覚し設定ボタン】を押しながら、【時間を進めるボタン】と【時間を戻すボタン】で設定したい時刻を合わせる

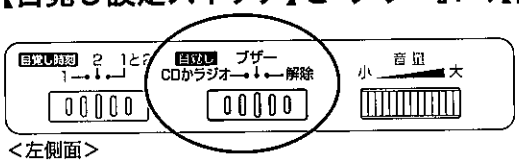


<上面>

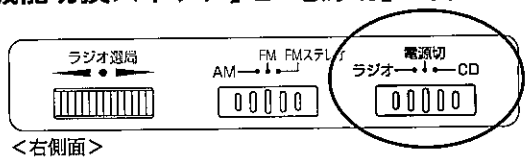
3 【目覚し設定中ランプ】が点灯していることを確認する

目覚しアラームを使う(1) ～ ブザー音で目覚める

1 【目覚し設定スイッチ】を「ブザー」に、【機能切換スイッチ】を「電源切」に合わせる

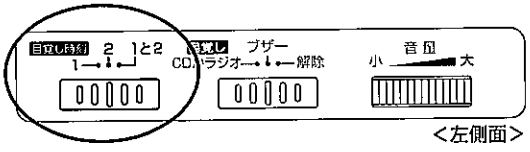


<左側面>



<右側面>

2 アラームを鳴らしたい時刻を【目覚し時刻設定スイッチ】から選択する



<左側面>

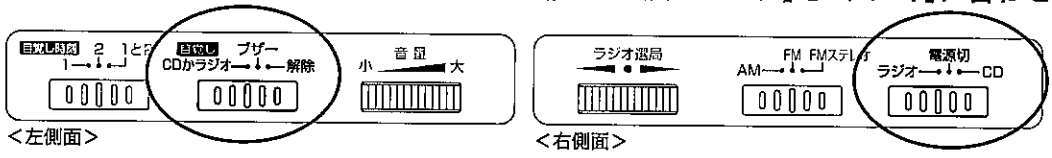
「1」「2」それぞれの目覚し時刻は上記手順で設定してください。

・ブザー音の音量は調整できません。
・ブザー音は一定時間が経過すると大きくなります。
・設定中に設定時刻が現在時刻を過ぎたときにもブザー音がします。【目覚し停止】を押すと止まります。

目覚しアラームを使う(2) ～ CD／ラジオで目覚める

ラジオで目覚める

1 【目覚し設定スイッチ】を「CDかラジオ」に、【機能切換スイッチ】を「ラジオ」に合わせる



<左側面>　<右側面>

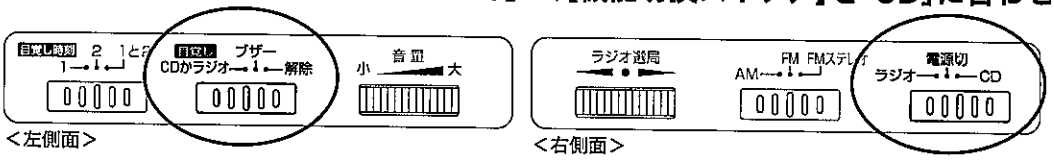
2 アラームを鳴らしたい時刻を【目覚し時刻設定スイッチ】から選択する

<左側面>

・「1」「2」それぞれの目覚し時刻は前項手順で設定してください。
・ラジオはあらかじめ選曲しておいてください。

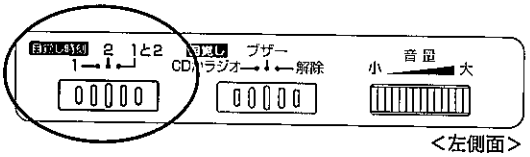
CDで目覚める

1 【目覚し設定スイッチ】を「CDかラジオ」に、【機能切換スイッチ】を「CD」に合わせる



<左側面>　<右側面>

2 アラームを鳴らしたい時刻を【目覚し時刻設定スイッチ】から選択する



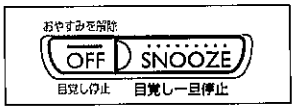
<左側面>

・「1」「2」それぞれの目覚し時刻は前項手順で設定してください。
・あらかじめCDを入れておいてください。

アラームを止める／目覚しを解除する

アラームを一旦停止する

【目覚し一旦停止ボタン】を押します



約6～7分後に再度アラームが鳴ります。

アラームを完全に停止する

【目覚し停止ボタン】を押します

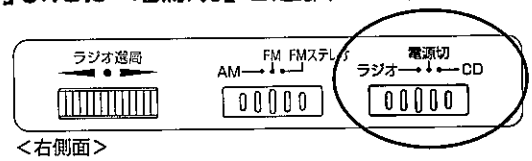
翌日の設定時刻に再度アラームが鳴ります。

目覚し設定を解除する

1 **【目覚し設定スイッチ】を「解除」にします**

<左側面>

2 **【機能切換スイッチ】で「ラジオ」、「CD」または「電源切」を選選択します**



<右側面>

おやすみタイマーを使う

おやすみタイマーとは、セットしたあと60分で自動的に電源が切れる機能です。
本機は前項の手順で目覚しをセットした時点で必然的に電源が切れてしまいますので、
就寝前などにCDやラジオを聴きたい時などに便利にお使いいただけます。

1 前項の手順で目覚しアラームをセットする

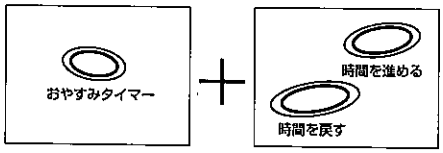
2 【おやすみタイマーボタン】を押す

60分で電源が切れ、設定時刻に再び電源が入ります。

・セット後【おやすみタイマーボタン】を押すと、電源が切れるまでの時間を確認できます。
・本機では、「おやすみタイマーでCDを聴き、ラジオで目覚める」または「おやすみタイマーでラジオを聴き、CDで目覚める」ことはできません。
・目覚しアラームを設定しないと、おやすみタイマーは使えません。

■おやすみタイマー時間の変更

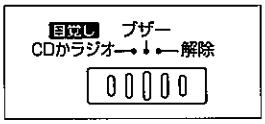
【おやすみタイマーボタン】を押し続けることで、タイマーが切れるまでの時間を短縮できます。
また、【おやすみタイマーボタン】を押しながら、【時間を進めるボタン】と【時間を戻すボタン】で、60分以内でタイマー時間の設定を変更できます。設定した時間が経過すると、自動的に電源が切れます。



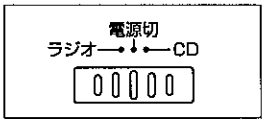
■おやすみタイマーの解除

【おやすみを解除／目覚し停止ボタン】を押すと、おやすみタイマーが解除になります。

スイッチ切換一覧



<本体左側面>



<本体右側面>

普段音楽を聴くとき		
ラジオを聴く	**解　除**	**ラジオ**
CDを聴く	**解　除**	**ＣＤ**
目覚しを設定するとき		
ブザー音で目覚める	**ブザー**	**電源切**
ラジオで目覚める	**CDかラジオ**	**ラジオ**
CDで目覚める	**CDかラジオ**	**ＣＤ**
おやすみタイマーを使うとき		
ラジオで就寝		
ブザー音で目覚める	**ブザー**	**電源切**
ラジオで目覚める	**CDかラジオ**	**ラジオ**
CDで就寝		
ブザー音で目覚める	**ブザー**	**電源切**
CDで目覚める	**CDかラジオ**	**ＣＤ**

お手入れのしかた

※クリーニングの前に必ず本機の電源を切ってください。

●本体
乾いた布で拭いてください。汚れがひどいときは、中性洗剤の水溶液に浸した布を固く絞って拭いてください。ベンジン・アルコール・シンナーなどの化学薬品は使わないでください。(変色や変質の恐れがあります。)

●CDプレーヤー・レンズ部のクリーニング
レンズの汚れが原因で音飛びが起きたり、再生ができなくなった場合にクリーニングをしてください。

◎ゴミやほこりがついた場合
市販のブロワーでレンズを2，3回吹き、ブラシでゴミをはき出します。最後にもう一度、ブロワーでレンズを吹いてください。

◎指紋などがついた場合
ブロワーで汚れがとれないときには、市販のレンズクリーナー液を綿棒につけ、レンズの中心から外側に向かって円を描くように拭いてください。

※ご注意
クリーナー液を綿棒につけすぎないようにご注意ください。クリーナー液が本体内部に流れ込むと、故障の原因になります。
レンズは軽く拭いてください。綿棒を強く押しつけると、レンズに傷がつくことがあります。

主な仕様

●ラジオ

受信周波数：	FM；76-108MHz/AM；530-1620kHz

●CD

量子化：	16ビット
光源：	半導体レーザー
チャンネル数：	2チャンネル

●時計

電源：	AC100V（50/60Hz切換式）
電池持続時間：	DC9V　24時間（バックアップ時間）

●共通

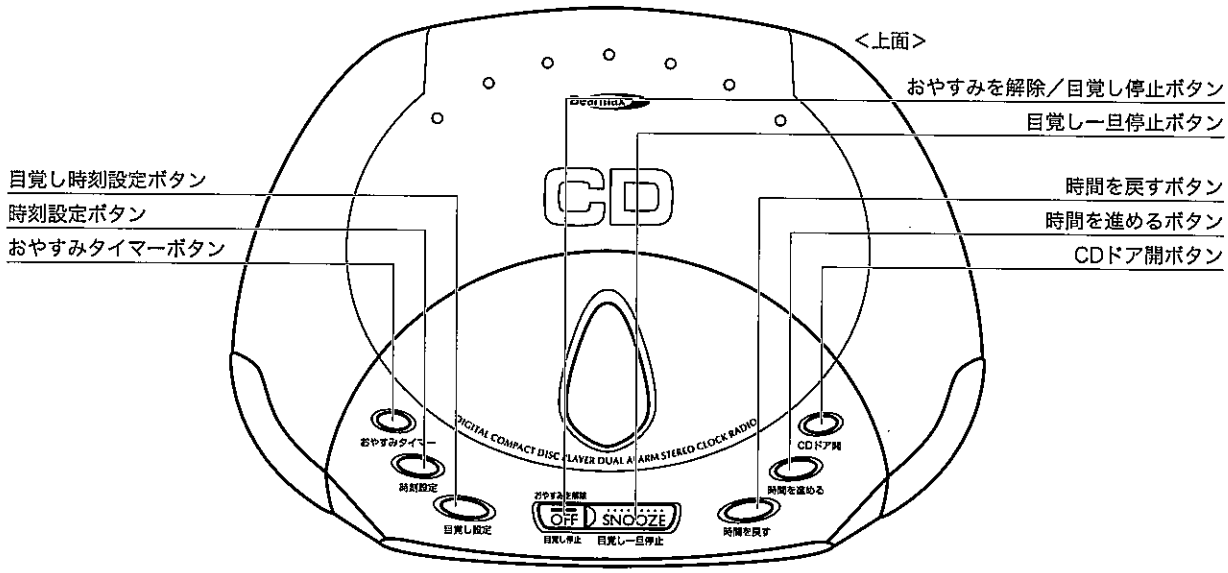
スピーカー：		76mm/ 8Ω 2個
実用最大出力：		0.9W + 0.9W
消費電力：		14W
最大外形寸法：	(約)本体；	260(幅)X190(奥行)X120(高)mm
質量(約)：		1.5Kg

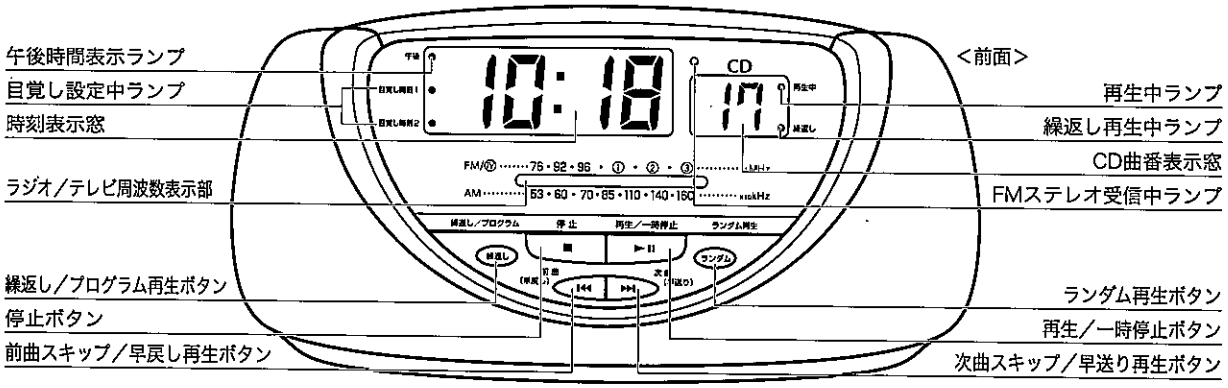
故障かな？と思ったら

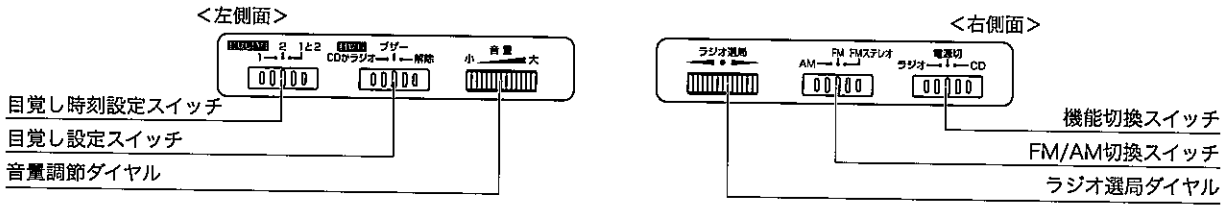
お客様ご相談センターにご相談になる前に、もう一度下記の内容をご確認ください。
ご不明な点があるときは、保証書にある総発売元へお問い合わせください。

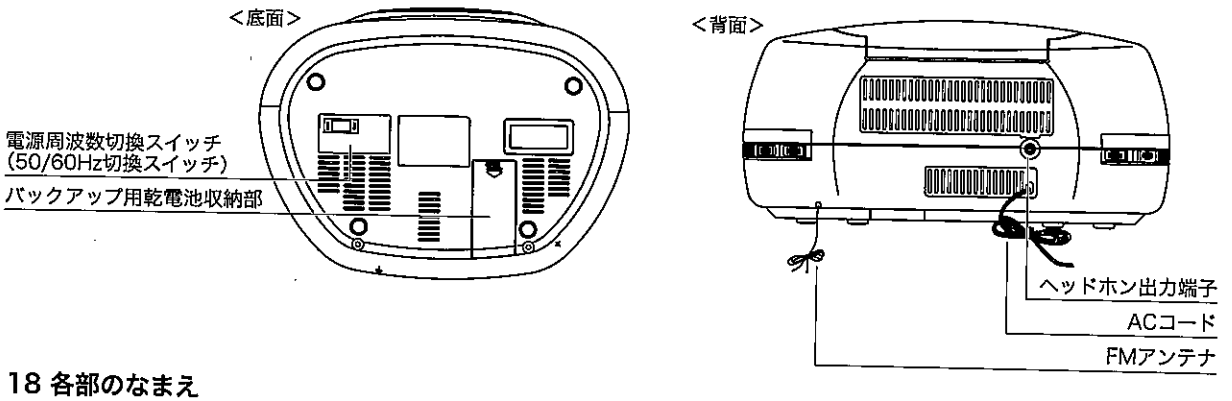
CD/ラジオが使えない	●【目覚し】スイッチを"解除"に合わせてください。
CDの再生ができない	●ディスクは正しくセットされていますか。 ●ディスクに汚れや傷がついていませんか。 ●露がついていませんか。(約1時間待ってから使用してください。) ●レンズが汚れていませんか。レンズクリーナーでお手入れしてください。指紋などがついていた場合は、綿棒で軽く拭いてください。 ●ディスクが裏返しになっていませんか。印刷面を上にしてセットしてください。
時計の時刻がずれる	●【電源周波数切替スイッチ】を正しく合わせてください。
おやすみタイマーが設定できない	●【目覚し】を"CDかラジオ"または"ブザーに合わせてください。
アラームの設定ができない。	●時計を合わせていないと、アラームの設定はできません。時計を合わせてください。
予約時間になってもアラームが作動しない。	●【目覚し時刻①/②】が点灯していますか。
FMがよく受信できない。 雑音やひずみが多い。	●テレビ、ビデオ、BSチューナーなどの電源が入っている場合は切ってみてください。
AMがよく受信できない。 雑音やひずみが多い。	●本体の向きや設置場所を変えてみてください。
テレビ放送が受信できない。	●ラジオはFMバンドになっていますか。テレビは1～3チャンネルのみ、FMバンドで受信できます。
音が聞こえない。 雑音がする。	●音量が最小になっていませんか。 ●携帯電話を近づけていませんか。

各部のなまえ


<上面>
おやすみを解除／目覚し停止ボタン
目覚し一旦停止ボタン
目覚し時刻設定ボタン
時刻設定ボタン
おやすみタイマーボタン
時間を戻すボタン
時間を進めるボタン
CDドア開ボタン
CD
おやすみタイマー
時刻設定
目覚し設定
OFF
SNOOZE
CDドア開
時間を進める
時間を戻す


<前面>
午後時間表示ランプ
目覚し設定中ランプ
時刻表示窓
ラジオ／テレビ周波数表示部
繰返し／プログラム再生ボタン
停止ボタン
前曲スキップ／早戻し再生ボタン
10:18
CD
再生中ランプ
繰返し再生中ランプ
CD曲番表示窓
FMステレオ受信中ランプ
ランダム再生ボタン
再生／一時停止ボタン
次曲スキップ／早送り再生ボタン


<左側面>
目覚し時刻設定スイッチ
目覚し設定スイッチ
音量調節ダイヤル
<右側面>
機能切換スイッチ
FM/AM切換スイッチ
ラジオ選局ダイヤル


<底面>
電源周波数切換スイッチ
(50/60Hz切換スイッチ)
バックアップ用乾電池収納部
<背面>
ヘッドホン出力端子
ACコード
FMアンテナ

保証とアフターサービス

保証書は必ず「お買い上げ日・お買い上げ店名」などの記入をご確認の上、販売店からお受け取りください。
以下の内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。

保　証　書

本商品が故障した場合は、下記に明示した期間、及び条件の下において無料修理あるいは交換をいたします。

商品名	CDラジオアラームクロック　BBC193A
保証期間	お買い上げ日から１年間　（お買い上げ日　　年　　月　　日）
お買い上げ店	
お客様お名前	
ご住所	
お電話番号	
故障の症状	

[無料保証規定]

- 正常な状態（取扱説明書に従った状態）で故障した場合には、本体商品を無料で修理又は交換させていただきます。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間となります。
- 故障の場合は本保証書に状況をご記入いただき、商品と一緒にお送りください。
- 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障、損傷は保証の対象外となります。
- お買い上げ後の輸送、落下などによる故障、損傷は保証の対象外となります。
- 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、指定以外の電源（電圧、電流、周波数）による故障および損傷は保証の対象外となります。
- 保証書にお買い上げの年月日、お買い上げの販売店名の記入がない場合は保証の対象外となります。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
- この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※本保証書は保証規定により、無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※お客様の個人情報は、商品に関するご質問や故障の際、お客様と連絡を取るためにのみ使用するものです。

輸入・総発売元:
株式会社 クマザキエイム
〒222-0013　横浜市港北区錦が丘12-17
TEL　：045-401-7486
FAX　：045-435-0057
E-mail　：info@kumazaki-aim.co.jp
URL：http://www.kumazaki-aim.co.jp

BBC193A-200604